

3 活動の成果 *****

①基礎的栽培技術の習得

春の定植（後作：ひまわり）に影響せず、GWまでに栽培・収穫が出来た
＝三者（農業者、JA、普及センター）の**目的達成**！



発芽まで不織布被覆（3/6）



生育は順調に推移（4/17）



無事に収穫を迎えた（4/25～）



計画通り後作が
作付けできた
（5/15）

関係機関と連携して定期巡回（1回/週）・栽培支援することで基本的栽培技術の習得へ繋がった

②生育・収穫調査、問題点調査を行ったことで、具体的なデータと改善策が見えた

生育調査（一部抜粋）

欠株の原因調査

は種日	葉長（cm）	葉数（枚）	収穫始	収穫終	収穫到達日数	平均温度(°C)
3月6日	28.3	12.6	4月25日	5月7日	48	14.2



出芽状況	は種深度	pH
良	0.8cm	6.1
不良	2.6cm	5.2

雑草（イカミル）が発生



除草（カルチ）の
タイミングが遅かった

一部で葉ヤケ発生



日中のハウス温度
（高温）に注意

- ①生育初期の灌水不足（灌水パイプ間に合わず）
- ②は種深度が深い所があった（目標：0.5～1cm）

③篤農家よりアドバイスをもらったことで、都度、疑問点の解消に繋がった。



効果的なカルチ方法を
教わり改善点が見えた



収穫タイミングや方法を
教わった

Q: 2月のは種は難しいですか？
A: 除雪が大変で現実的じゃない
普通のハウスでは鉄骨が耐えられない

Q: 一週間経っても発芽しない(焦)！
A: ほうれんそうは他より遅い。
3月なら一週間以上かかる。



4 今後の活動 *****

・本年度の調査で見えた改善点を次年度の栽培技術向上へ繋げる